

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	7	1	特に放デイの利用者さんが多い日には、年齢や体格によっては狭く感じる日もあるが、整理整頓しスペースを確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	5	6	1	特に日曜、祝日は職員が少なくなっているが、配置基準は満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0	1	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	5	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	1	1	毎年、保護者に評価表を実施しており、今年も実施している。集計後HPで公開していくとともに、職員会議で共有し業務改善につなげていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	5	6	職員の評価表結果を、職員会議で共有し業務改善につなげていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	4	第三者による外部評価は実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	2	2	重症児デイサービスネットワーク全国大会をはじめ、各職種専門の研修等に参加できるようにしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	4	kokoroオリジナルのアセスメントシートを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	8	1	保育士が中心に、児童指導員や機能訓練担当職員とともに毎月の療育計画を立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	3	0	保育士が中心に、児童指導員や機能訓練担当職員とともに毎月の療育計画を立案している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	6	1	平日は、学校休業日としての利用者と放課後で利用の利用者双方とも、同じような活動が出来るように工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	4	0	学校休業日としての利用時は、午前が集団療育、午後が個別療育を設定し、放課後で利用時は、日中の支援学校での活動量等を考慮しつつ療育を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	4	1	毎朝ミーティングを実施している。非常勤職員などミーティング後に出勤の職員は各自ミーティング議事録を確認してから支援に入るようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3	6	夕方はミーティングは実施できていない。翌朝のミーティングで前日の振り返りが必要な場合には実施している。また、月1回、機能訓練担当職員会議、児童指導員
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	2	2	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	2	4	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1	1	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	2	2	学校送迎時には、教員より日中の様子について情報を得るように努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11	0	1	医師指示書をばしめとし、利用者の状態変化があった場合などは、必要時速やかに主治医の医療機関への報告・連絡を行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	5	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	6	4	現在まで、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行した利用者がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	7	4	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	7	放課後児童クラブや児童館との交流の場は持っていないが。職員の子供との交流の場は年に数回ある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	4	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	2	0	送迎時に、気づいた事等はその都度伝えることをしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	3	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	2	0	送迎時や電話などで、相談に応じている。しかし、十分な時間を確保することが難しい。今後、職員が増えることで時間確保できるように努める
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	0	1	遠足、夏祭り、お楽しみ会など家族同士が交流する場を設けている

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1	1	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	1	毎月利用者さんには「kokoroつうしん」を発行している。また、HPでも公開している。
	35	個人情報に十分注意しているか	11	1	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	4	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4	4	空欄:1 各種マニュアルは策定してある。今後訓練を実施していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	4	7	災害の備えは行っている。今後訓練を実施していく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3	2	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	3	2	身体拘束について、個々の支援計画に記載するとともに、利用時実際に身体拘束した場合には時間と部位等を通所記録に記載することを徹底している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	1	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	5	2	朝のミーティングで共有している。